

## 2 「教育方針」より

- (1) 防災教育について
  - ア 現在の防災教育はどのようなものか
  - イ 今後の防災教育の計画と内容は
- (2) 教育環境の整備について
  - ア 学校の教育活動に十分に取組めるための人的支援の拡充は
  - イ 特別支援教育支援員の研修

- ウ 放課後児童クラブの建物の耐震補強の実態は
- エ 地震時のガラス飛散防止対策は

## 3 障がい福祉の政策から

- (1) 3歳から64歳までの紙おむつの必要な方への早期支給を

## 4 がん予防対策から

- (1) 受診率アップの取り組みの実態は

- (2) ピンクリボンの全庁的取り組みの具体策は

## 5 フードバンクについて

- (1) フードバンク活動の所見は
- (2) 商品の売れ残りを無くすことと、食べ残しを減らす対策の考えは

## 6 節電対策について

- (1) 全庁的な対策は
- (2) 市民への節電の周知は

たなかかずよし  
**田中千福**

県都クラブ

**問** 市道に係る占用物件の種類、数等の概略。占用料金の賦課状況、単価の根拠、歳入状況は

**答** 電柱や水道管、標識等、3月末現在で申請許可数は約48,000件で申請行為に対して賦課している。占用料は県に準じた単価を採用し、平成22年度歳入実績は1億8,949万円である。

### ●一般質問●

## 1 所信表明から

- (1) 「市民の命を守る」の施策から
  - ア 自主防災組織の津市の現状と課題について
- (2) 「市民の心をつなぐ」の施策から

- ア 総合支所の充実について
  - (ア) 市民満足度（顧客）をどう思うか
  - (イ) 支所の裁量権（予算の増額）について
  - (ウ) 人員配置（人材評価、職員研修、人事異動の基準）について
  - (エ) 地域振興施策の現状（地域コミュニティ）について
  - (オ) 地域支援員の検証について

## 2 教育方針から

- (1) 平成23年度学力・学習状況調査について

▶郵便ポスト、電柱などの道路占用物件



- (2) 学校裁量型「輝きプロジェクト」事業について
- (3) 学校裁量権について

## 3 農業・農政について

- (1) 平成23年度農業農村整備事業の予算について
- (2) 土地改良区の解散に伴う農業用施設等の維持管理について

## 4 市道認定道路に係る占用物件について

- (1) 占用物件の状況について
- (2) 占用料金について

こばやし たか とら  
**小林貴虎**

市民クラブ

**問** 市長は長年にわたって渴望されてきたインター周辺開発を行っている意志があるのか。

**答** 津インター周辺、それからスポーツ施設周辺については、

今までの経緯もあり、地元の方々や関係者のお話を聞き、法律規制の範囲内で国・県等に話をし、できることは最大限行う。

### ●一般質問●

## 1 地震対策関連

- (1) 災害発生時の生存者の支援、人命救助、復旧等のための必要物資の確保に関して

- (2) 同じく特殊技能保持者の確保に関して
- (3) 大規模被災地域の把握に関して
- (4) またその目視化に関して
- (5) 被害予測に則った復旧計画に関して
- (6) 多重災害発生時の対策に関して
- (7) 警報の多言語化に関して